

2020年度環境目標の達成状況および環境監視項目の結果



結果と評価

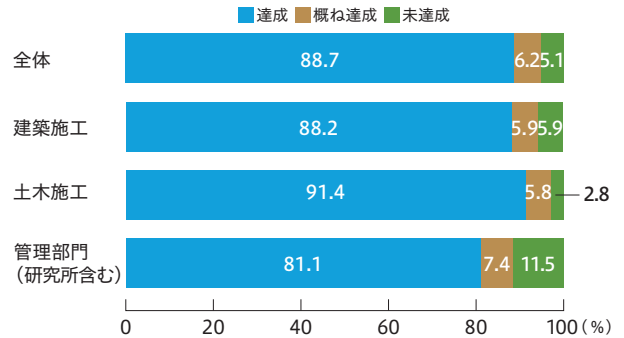
全部署ごとで目標を設定し環境活動を進めた結果、2020年度は目標達成率が全体で88.7%と高い水準を保ち、活動の成果が表れていると考えています。

環境監視項目については、混合廃棄物排出量が土木施工部門、建築施工部門共に2019年度より改善し、管理基準値を達成しました。

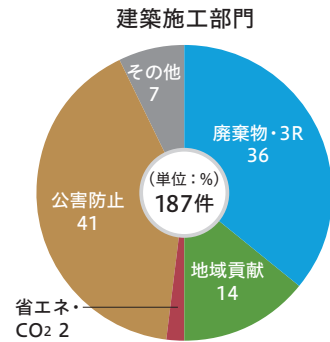
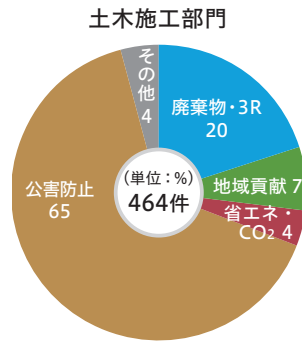
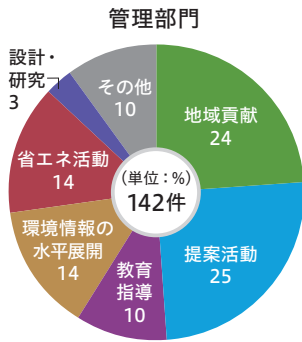
また、2020年度より環境監視項目に加えた、「生物多様性に配慮した提案・研究活動の実施件数」「生物多様性に寄与する施工の実施件数」については藻場の造成、魚礁等の設置、水鳥の飛来地造成等多くの提案、研究、施工を実施した結果、当初設定した管理基準値を大きく上回

る結果となりました。その他の項目についても良好な結果が得られていることから環境保全・改善に資する活動は順調に実施されていると考えています。

目標達成状況



部門別目標設定項目



環境監視項目の結果

● 達成 (100%以上) ▲ 概ね達成 (100%未満~80%以上) × 未達成 (80%未満)

環境監視項目	実施項目	部門	2020年度管理基準値	2020年度実施結果		2021年度管理基準値	
				結果	評価		
①混合廃棄物排出量	監視・計測 コンガラ、アスガラ・ガレキ類、建設汚泥を除く全廃棄物量に対する混合廃棄物の排出割合	土木施工	15.0%以下	8.3%	●	13.0%以下	
		建築施工	15.0%以下	12.4%	●	13.0%以下	
		研究所	15.0%以下	0.3%	●	13.0%以下	
②建設廃棄物の再資源化・縮減率	監視・計測 再資源化・縮減率の割合	土木施工	建設木くず	95%以上	97.6%	●	97%以上
			建設汚泥	90%以上	99.4%	●	95%以上
			全廃棄物	96%以上	98.1%	●	98%以上
		建築施工	建設木くず	95%以上	83.8%	▲	97%以上
			建設汚泥	90%以上	99.3%	●	95%以上
			全廃棄物	96%以上	96.4%	●	98%以上
		研究所	建設木くず	95%以上	95.0%	●	97%以上
			建設汚泥	90%以上	93.9%	●	95%以上
			全廃棄物	96%以上	92.9%	▲	98%以上
③コピー用紙の使用量 (オフィス・施設)	監視・計測 A4換算 (枚/人・月)	管理部門	823以下	723	●	723以下	
		研究所	229以下	167	●	167以下	
④電気使用量 (オフィス・施設)	監視・計測 (kWh/m ² ・月)	管理部門	6.0以下	5.6	●	5.6以下	
		研究所	6.6以下	6.5	●	6.5以下	
⑤油流出事故防止	監視・計測 対策 (教育含む) の実施率	土木施工 (港湾・河川・湖沼工事)	100%	100%	●	100%	
		建築施工 (水域近接工事)	100%	93.8%	▲	100%	
⑥生物多様性に配慮した提案・研究活動件数	監視・計測 実施件数	管理部門	5件以上	18件	●	10件以上	
		研究所					
⑦生物多様性に寄与する施工件数	監視・計測 実施件数	土木施工	5件以上	13件	●	10件以上	
		建築施工					